

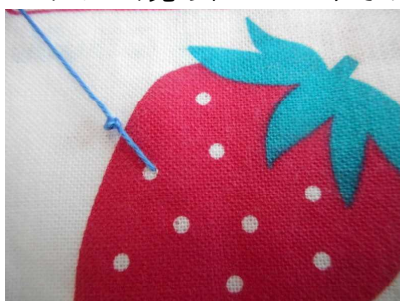
まかせてね

発行責任者:松本由子

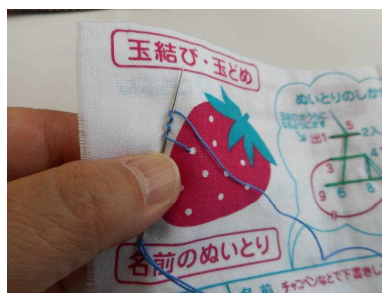
手縫いの学習が終わりました

裁縫セットを使う日を心待ちにしていた5年生ですが、いざ実習が始まると、簡単にはできないこともあって、まさに山あり谷あり…しかし最後には☺の学習となりました。

まずは『玉結び』と『玉どめ』です。
玉どめでよく見られたつまずきがこちら。



あれ? 思っていたところより離れたところに玉どめができちゃいました。種が飛び出してる～(笑)



糸の出口から遠いところで「くるくる」してしまったことが原因です。

何度も練習し、みんな良い手つきでできるようになってきました。

次は『なみぬい』と『ボタン付け』です。いよいよ「縫っている」感じが楽しめる活動になります。



ものすごい集中力で、ボタン付けにも挑戦していきます。
(校長先生からHPで縫製工場って言われました☺)

名前の縫い取りも練習したら、いよいよネームタグの製作です。



かくして…

個性豊かなネームタグが完成しました!(宿泊学習で持って行くバッグにつけていきますよ!)

夏休みは小物作りなど、新しい作品に取り組んでみるのもいいですね。

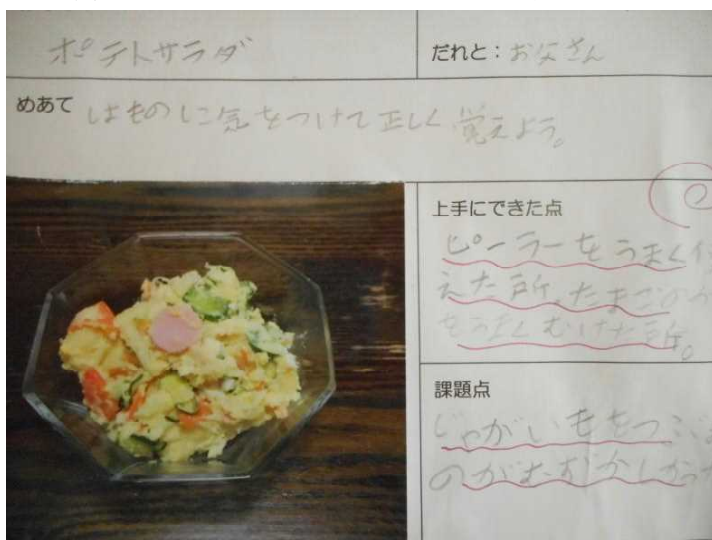
～学習を振り返って～

- ◆なみぬいはふつうにおずかしかったけど、だんだんおもしろくなって行って、最終的にははまってしまいました。(SHさん)
- ◆同じはばでぬうのはあまり自信がありません。うらは見ないで表だけ見てぬうのはおずかしいと思いました。(TYさん)

「ゆでる調理」のご協力 ありがとうございました

先月お願いしていた「ゆでる調理」について、各ご家庭で取り組んでいただきありがとうございました。

写真入りでまとめた2人の実践を紹介します。



SAさんは、お父さんとポテトサラダに挑戦しました。

じゃがいも、にんじん、たまごをゆでて、いろどりの良いおいしそうなポテトサラダになりました。

ピーラーの使い方が上手になったようですね。

KAさんは、お母さんとゆでたまごに挑戦です。

とろとろの黄身がなんとも食欲をそそりますね。絶妙なゆで時間は、お母さん秘伝の技でしょうか。

「一人でもできるように」になったらすてきですね。



保護者の皆様へ

初めての家庭科学習ということで、保護者の皆様にはご家庭での実践や見守り等、大変お世話になりました。おかげさまで、5年生は、家庭科の学習をとおして、少しずつ家の仕事ができるようになってきました。興味や関心をもっている今だからこそ、夏休みはいろいろなお手伝いの経験をさせてください。

5年生のみなさんへ

「家族の一員」として、夏休みは自分にできそうなことから進んでやってみよう!
「ごはんコンテスト」にもぜひチャレンジしてみてね。